



電車どおり

平成20年12月25日発行 第40号 函館中央病院 発行責任者 橋本友幸

日本医療機能評価機構認定施設、総合周産期母子医療センター

基本方針

私たちは、患者さまの権利とプライバシーを尊重した医療を提供します。
 私たちは、チーム医療を実践し、患者さまに応じた医療を提供します。
 私たちは、地域の医療機関との連携を強化し、医療環境の発展と充実を図ります。
 私たちは、日々研鑽し、最高で高次の医療を提供します。
 私たちは、一人一人が幸せで働きがいのある病院を目指します。



中・央・病・院・前

道内の病院では初出店となった、ドトールコーヒーがオープンし、新聞でも大きく取り上げられました。



おかげさまで、大変好評をいただいております。多くの方にご利用いただいております。

さて、いよいよお正月です。皆さまにとって今年1年はどのような年だったでしょうか。当院は、ICUの開設や総合周産期母子医療センターの指定などで、注目を浴びると同時に、地域における当院の重大な役割を再認識する1年でした。

今後も地域の方のお役に立てるよう、努力していく次第です。皆さま良いお年を迎えてくださいね・・・

大盛況！！クリスマスコンサート

12月13日(土)に南棟1階の特設会場で少し早めのクリスマスコンサートを開催しました。

コンサートは石崎小児科の石崎先生による美しいハーモニカ演奏や当院看護師、事務職員の楽器演奏と歌、また、当院保育園児たちの元気いっぱいの歌と踊りで大盛況でした。毎年恒例のサンタクロースとのジャンケン大会では最後まで勝ち残った方にサンタクロースからクリスマスプレゼントが渡されました。

来年もサンタクロースが来てくれることを願っています・・・



特集

～ インフルエンザ ～



小児科医師：綿谷靖彦

インフルエンザの本格的な流行シーズンに入ってきましたが、今年はインフルエンザの立ち上がり早く、患者報告数も急増しています。私は大きな流行になると考えています。

インフルエンザが流行すると多くの方がインフルエンザに罹り、高齢者は肺炎で、乳幼児はインフルエンザ脳症で亡くなることもあります。

インフルエンザ脳症は、1994～1995年シーズンにインフルエンザの経過中発熱に続いて急激に意識障害、痙攣、嘔吐、頭痛などを呈する症例を札幌市小児科医会(穴倉、綿谷、山中)が全道調査報告後、

全国各地から同じような症例が相次いで報告され社会的に関心を集めるようになりました。

5歳以下に好発し、発症から神経症状(意識障害やけいれん)の発現まで極めて短く(1～2日)、日本では毎年少なくとも数百人が発症しており、約30%、最近では約15%の例が死の転帰をとります。回復しても25～30%の例が重篤の神経学的な後遺症(知能障害、運動障害、てんかんなど)を残す予後不良な疾患です。ほとんどの症例がA香港型による感染で発症しています。今のところ治療法は対症療法しかなく、有効な治療法は確立されていません。

インフルエンザの経過中発熱に続いて、けいれん、意味不明の言動や意識がはっきりしないなどの症状がみられたときは、脳症の始まりの可能性があります。早めに受診したほうがよいでしょう。

インフルエンザ脳症は、インフルエンザワクチンの集団接種中止(1994年)以降の接種率低下に伴う大規模流行に一致して多発していましたが、インフルエンザワクチン予防接種の定期化(2001年)されて以降の接種率上昇に伴い減ってきています。脳症を特に起こしやすいA香港型の流行規模をワクチン接種で抑制しているために脳症が減っているという見解が示されています。

インフルエンザに対する最も有効な手段は、予防接種です。今からでも間に合うので予防接種を受けることをお勧めします。

インフルエンザ予防接種 平成20年12月29日(月)まで実施中
 詳しくは当院健康管理センターへお問い合わせ下さい!



電話：0138-52-1231



薬の知識



薬剤師：横山基樹

～有機リン系農薬について～

メタミドホス、ジクロロボス。御存知のとおり世間を騒がせている農薬のひとつですが、農薬と一言で言っても、殺虫剤、殺菌剤、除草剤、はたまた成長促進剤等々いろいろなものがあります。今、世間を騒がせているのは、殺虫剤の中の「有機リン系殺虫剤」といわれるものです。これは、同じ殺虫剤の中においても一般家庭で蚊取り線香やハエ取りスプレーで多く使用されているピレスロイド系殺虫剤とは比べ物にならない程作用が強力です。ジクロロボスは日本でも通称「DDVP」という略名で農業用殺虫剤として現在も幅広く使用されています。この他にも、スミチオンやマラソン乳剤を始め、目的に応じて多くの種類が使用されています。メタミドホスについては、毒性が非常に強いことから、国内はもちろん中国においても1990年代に製造・使用が禁止されています。

有機リン系の薬物がどのような作用で農薬としての効果を発揮するかというと、呼吸や心臓の拍動、筋肉の収縮、唾液や胃腸の動き、瞳孔の調節といった、生命を維持する為に必要不可欠な「自律神経」といわれる神経の調節機構を狂わせてしまい、さらに進むと神経伝達システムが破壊され、生命機能が維持出来なくなるという事を利用して

います。あの有名な「サリン」も、同じ有機リン系に属しており、1902年にドイツで殺虫剤の開発中に製造されたものですが、あまりにも毒性が強いことから、毒ガス以外としては利用価値のないものとして扱われていました。

有機リン系の農薬に曝露されるとどのような症状が起きるかということ、軽症の場合には、汗が出る、涙が止まらない。そして倦怠感、腹痛、下痢、頭痛、めまいといった症状から始まり、被曝量によっては、瞳孔の収縮、動悸、血圧の上昇や低下、言語障害、さらには錯乱状態、そしてけいれん、呼吸停止といった生命維持が困難な状態へと進んで行きます。

一般家庭ではあまり縁が無いと考える方も多いと思いますが、家庭菜園や園芸等の殺虫剤として気付かずに使っているという方も決して少なくないと思います。「口にしない、吸入しない。」といった事は当然、注意されていると思いますが、有機リン系の農薬は、皮膚からの吸収が非常に強いという特徴があります。つまり、手足に農薬が触れているだけで、口にしたことと同じくらいの毒性がある事を意味しています。ですから、農薬を扱う際には、マスクやゴーグルだけでなく、防護服を着用する等、薬剤が皮膚に付着することがないように対策が非常に重要です。

農薬は非常に怖いものですが、私たちに多くの恩恵を与えてくれることもまた事実です。私たちは日常生活の中で非常に多くの化学物質を使用しています。扱い方によっては非常に危険な物もありますので、それぞれの長所短所を見極めて賢く付き合うことが大切です。

人間ドック健診情報管理指導士

今年の4月より特定健診(メタボ健診)がはじまり、生活習慣病の予防策がテレビで頻繁に取り上げられています。当院で特定保健指導を行う保健師2名が『人間ドック健診情報管理士(人間ドックアドバイザー)』の認定を受け



北原あずさ 宮原明子

ました。特定保健指導では、受診者の結果データをもとに保健師と受診者が面接を行います。個人のライフスタイルや実践できそうな内容を確認しながら、その方にマッチした予防方法や改善策と一緒に検討します。また、その後改善されているかどうかの評価まで行ないますので、指導を受けた方が、自分の健康状態がどう変化したかを確認することが出来ます。まさにあなたの健康を応援するアドバイザーです。

年末年始の休診案内

当院の年末年始の休診日をご案内致します。ご迷惑をお掛け致しますが、患者さまにおかれましてはお間違えのないようお願い致します。

【休診期間】

平成20年12月30日(火) ~ 平成21年1月4日(日)

平成21年1月5日(月)より通常診療となります。



今月の笑顔

はじめまして、今年から脊椎センターで看護師として勤務している藤原祐美子です。当院に整形外科は3病棟ありますが、脊椎センターは主に腰・頸の疾患を中心に診させていただいております。

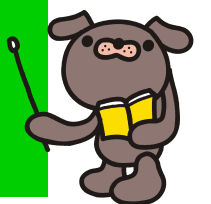


看護師：藤原祐美子

勤務にはようやく慣れてきました。まだまだ経験不足ですがいつも笑顔で対応できるよう心がけ、少しでも患者様が安心して入院生活を送れるよう頑張りますのでよろしくをお願いします。

【患者さまの権利】

1. 安全で良質の医療を平等に受ける権利
2. 十分な説明を受ける権利
3. 自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
4. 自らが受けている医療について知る権利
5. 個人のプライバシーが守られる



『電車どおり』では、皆さまのお役に立ちそうな情報をどんどん掲載していく予定です。記事に対するご要望などがございましたら、広報誌担当事務局までお問い合わせ下さい。

連絡先： 0138-52-1231 (内線261)

次号発行予定は1月26日です。お楽しみに！！